

科目名	福祉レクリエーション援助技術演習 I					単位	2.0
担当教員	荒深 裕規						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	5217

●授業のテーマ

福祉レクリエーション総合計画やレクリエーションサービス計画の立案と介入技術

●到達目標

福祉レクリエーション総合計画やレクリエーションサービス計画について理解し、事例を参考に具体的に計画立案できるようになるとともに、その支援方法についても自分なりの方法を探す。

●学習内容(授業概要)

レクリエーションサービスの活用とレクリエーションサービス計画の方法を学習し、利用者の環境とニーズ・施設の理念と資源などに、レクリエーション活動目標を明確にした福祉レクリエーション総合計画が立案できるようになる。

●学習内容(授業計画)

1. 施設の理念や活用できる施設の社会資源を取り出す
2. 利用者のアセスメント、レクサービス活用計画のためのアセスメント
3. 解決すべき課題とレクサービス活用支援プラン
4. デイサービス・グループホームの事例 (1) 施設の理念と社会資源
5. (2) 利用者のアセスメントとサービス活用計画
6. (3) 福祉レクリエーション活用支援プラン
7. グループレクリエーション (1) 活動参加への初期評価
8. (2) グループ分類評価シートと把握シート
9. (3) プログラムの課題分析・活動分析と計画
10. (4) 個別の把握と個別目標設定
11. (5) グループの把握とグループ目標の設定
12. (6) 個別評価・グループレクリエーション評価
13. 行事とイベント (1) 計画から評価までの概要
14. (2) 総合計画の中での位置づけと目標設定
15. (3) プログラムの進め方と社会資源の活用

●準備学習・事後学習の内容

次回のテーマについて事前学習を行って臨む。

●成績評価方法・基準

発表 40%、提出物 40%、平常点 20%。

●テキスト(必携)

楽しさの追求を支えるサービスの企画と実施 中央法規 日本レクリエーション協会監修

●参考文献／その他
授業時に指示する。

●履修上の注意
欠席した次回の内容や提出物などについて、必ず友達から情報を得て対処するように。